

雨水を抑制し、わが街を守る

ポラコン透水舗装

Polous Concreat Pavement



とりもどせ水環境機能

近年都市化がすすむにつれ、地表面がアスファルト、コンクリート等で覆われ、今まで自然に地下浸透していた降雨水が浸透しなくなり、そのために地下水位の低下による地盤沈下、集中豪雨による都市型洪水、樹木の育成阻害等さまざまな問題が発生しています。また、都市部で集中的な経済活動により都心の気温が高くなるヒートアイランド現象の原因のひとつとして土地舗装率の増大が挙げられています。『ポラコン透水舗装』は従来の舗装にない優れた性能を持つ透水性舗装であり、パイプ、U字溝等を用いた雨水地下浸透工法、雨水貯留工法と同様、雨水流出抑制の一環として降った雨水を直接舗装内に貯留・浸透させます。

当社が昭和39年に開発した透水コンクリートに関する技術を駆使した地球に優しい透水性舗装です。



ポラコン透水舗装の効果

透水舗装とすることにより、雨水を地中に還元、あるいは貯蓄することから表面流出量が低減でき、次の効果が得られます。

総合的 雨水対策

- 流出抑制
 - 都市河川の氾濫防止
 - 下水道の負担軽減
 - 排水施設の節減
- 環境保全
 - 植物の保護
 - 地下水涵養および湧水の保護
 - 河川浄化
 - 気温の制御
 - 車両の走行騒音の低減
- 安全確保
 - すべり抵抗の増大と歩行性の向上
 - 区画線の視認性の向上
 - ハイドロプレーニング現象の防止
 - 乱反射効果による幻惑の軽減

舗装面のバリエーション

Sタイプー粒径5mm使用



Fタイプー粒径13mm使用



Gタイプーショット仕上

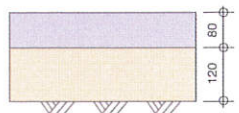
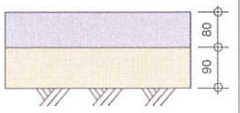
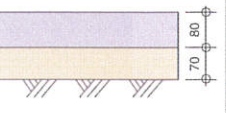


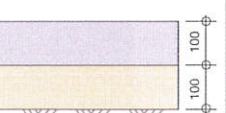
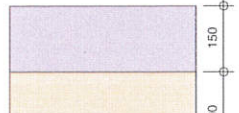

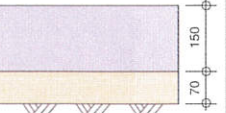





施 工

設計適性の確認

- イ. 設計CBRの検討 地質及び路盤の強弱
- ロ. 透水路盤厚の検討 対象処理雨量・置換材
- ハ. 環境適性の検討 障害物・路面の勾配・植生の有無
使用頻度
- ニ. 経済性・その他 施工難易度・交通開放（養生期間）
機械施工可否の検討（施工量及びスペース）
安全性
- ホ. 維持・管理の検討 目づまり・補修

原則として、施工はセメントコンクリート舗装要綱およびコンクリート標準示方書に定められた方法で行います。

交通区分	設計輪荷重	大型交通量	設計CBR		
			3	4	6
歩行者道路	0.70	考慮しない			
区分1	0.90	10台未満			
区分2	1.70	55台未満			
L交通	2.00	100台未満			

- 用途
1. 歩行者及び自転車のための歩道、自転車道、乗用車専用駐車場、緊急車両の乗り入れ
 2. 定常的に大型車が走行しない最大積載量4 t以下の管理車両や限定された一般車両の通行する歩行者系道路（軽舗装）、駐車場、建築外構
 3. 大型車の走行が見込まれる歩行者系道路（簡易舗装）、駐車場、建築外構



路床整正

路盤敷き均し

路盤転圧

ポラコン搬入

ポラコン敷き均し

ポラコン転圧

仕上げ

養生

目地

透水試験



強度試験用供試体採取

特殊表面処理

強度試験



大分市
高江ニュータウン
造成工事



ポラグレード

目に優しい天然石の肌合い

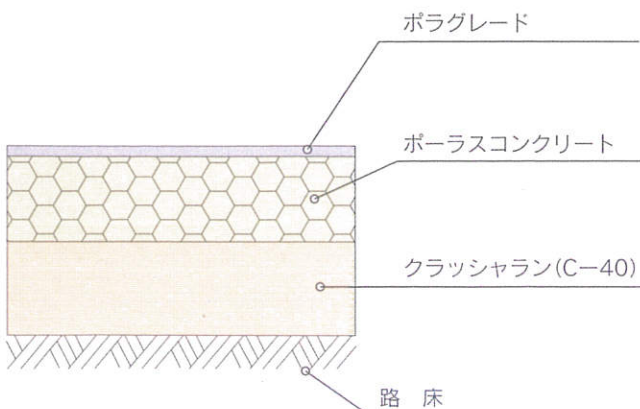
ポラグレードは透水コンクリート舗装と一体化し

透水性、通気性に優れた研出しカラー表層材です。

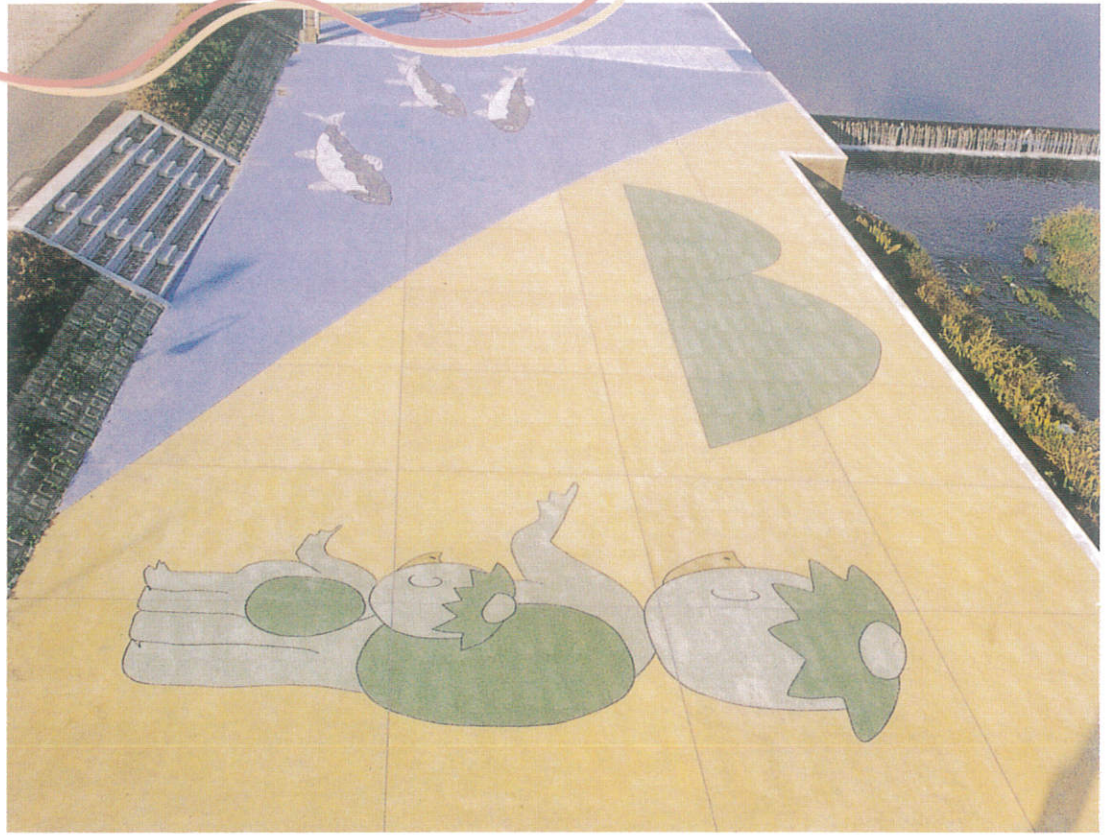


- 用途
- ・ 駅前広場
 - ・ 建築外構
 - ・ 公園
 - ・ 街路
 - ・ その他

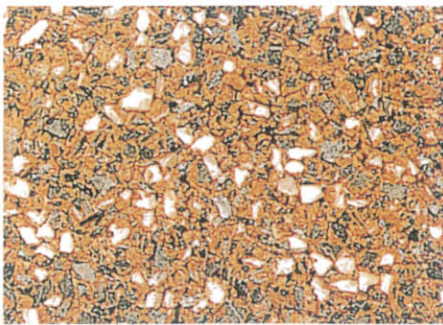
- 特長
- ・ 美しい
 - ・ 水が溜まらない
 - ・ 滑りにくい
 - ・ 色種が豊富であり環境に即した色彩を選べる



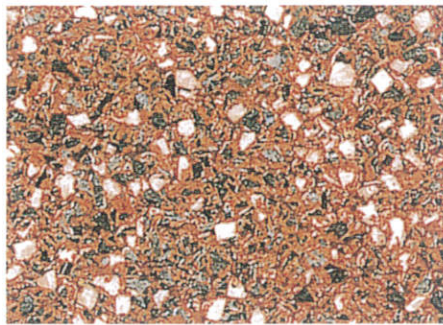
Soft Series ソフトシリーズ



標準色



PG1
だいたいいろ



PG2
あか



PG3
おうどいろ



PG4
はいいろ



PG5
ちやいろ



PG6
くろ

- 印刷物ですので、実際の色とは若干異なります。カラーサンプルでご確認のうえ、ご発注ください。
- 18色以外の特注色については、本社営業部、各営業所までお問い合わせください。

 **九州ポラコン株式会社**



本社・工場 〒835-0007 福岡県みやま市瀬高町長田3570番地
TEL (0944)63-4551 FAX (0944)63-3404
福岡営業所 〒812-0878 福岡市博多区竹丘町2丁目4番地25号
TEL (092)582-1181 FAX (092)582-5811
熊本営業所 〒860-0924 熊本市帯山7丁目7番地21号
TEL (096)387-0081 FAX (096)387-0082
長崎営業所 〒859-0413 長崎県諫早市多良見町野副207-1
TEL (0957)43-5197 FAX (0957)43-5195